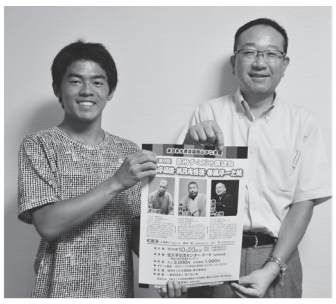
小5で初前座の番場さん、高校生に
「信州ずくだせ落語会」今年も

2011年から毎年、「信州ずくだせ落語会」の前座を務めてきた軽井沢町在住で上田染谷丘高校1年の番場翔さんが、高校生になって初めて舞台に上がる。「前座は中学生で終わり」と考えていたが、「引き継いで代わりにやってくれる子が見つかるまでは」と今年も引き受けた。

落語会は東日本大震災後に、大井建設工業（御代田町）の大井康史社長が、当時軽井沢に住んでいた放送作家の海老原靖芳さん（長崎県佐世保市）に相談をもちかけて始まり、今年で6回目。収益は全て、東日本大震災の被災地の寄付に充てていて、昨年までに141万5478円を送っている。

前座の台本は海老原さんのオリジナルで、毎回内容を変えている。今回披露するのは、小学5年で最初に演じた落語をベースに、バージョンアップさせたもの。「小学生のときの方が上手かったと言われないよう、本番までしっかり練習したい」と意気込んでいる。次の子どもに前座を引き継ぐ準備はできているようで、「落語に興味のある小中学生は、落語会を見に来て、やりたいと思った人は申し出てほしい」と話している。



左から番場さんと大井社長。
「第6回信州ずくだせ落語会」は10月23日15:00開演。会場は佐久平交流センターホール。出演は入船亭扇遊さん、桃月庵白酒さん、春風亭一之輔さん。大人2000円、小中高生1000円（全席自由）。チケットは大井建設工業で販売。TEL0267-32-3333

部員２人の軽井沢高校野球部、夏の大会はどうだった？ Ⓗ

甲子園に向けて各校が熱戦を繰り広げていたこの夏、軽井沢高校野球部は3年生1名と1年生1名の計2名という状態で大会出場を目指していた。2012年から部員が9名に満たない状態が続き、他校との連合チームで夏の大会に出場してきた。この夏は3年生の磯山洋介君にとって最後の大会ということもあり、監督の漆原伸也先生は人数集めに奔走した。しかし部員不足の県内校を合わせても連合チームを組むことが出来ず、夏の大会出場を断念することになった。

人数不足で出場できなかった県内高校の内、磯山君は唯一の高校3年生。県高野連の計らいで、開会式の先導と開幕戦の始球式という大役に任ぜられた。「緊張したけど、堂々と出来ました」と振り返る。その一週間前に行われた自身の引退試合では、セカンドを守り、ライナーのあたりも好守するなど活躍。勝って有終の美を飾った。

引退をした今でも、時々野球部の練習を手伝っている。3年間を見守った漆原先生は「引退に際し、ゴミ拾いや校舎の掃除などを自主的にやって感謝を示してくれたことが嬉しかった。3年間よくやってくれました」と話す。

磯山君が引退した2学期、野球部に新たに部員1名が加わった。磯山君は後輩二人に対し「秋冬の練習がきつくなってくるが、自分に負けずに頑張ってほしい」とエールを送る。再び2名となった軽高野球部の練習は今日も続いている。

左からマネージャーの小宮山佑茉さん（2年）、磯山洋介君（3年）、山口侑也君（1年）。

軽井沢の子どもたち
元気に活躍！

岩手県大槌町訪問の生徒ら報告
「あたり前のことを大切に」

東日本大震災の被災地岩手県大槌町を訪問した軽井沢の小中学生の報告会が8月31日、町中央公民館で開かれた。現地での交流を通じ、感じたことなどを学校ごと発表し、保護者や町関係者ら約50人が耳を傾けた。

町内3小学校から児童3人ずつ、軽井沢中学校の生徒会役員ら9人、引率者5人の計23人が、7月29日から31日まで大槌町に滞在。小中一貫校大槌学園で、現地の生徒らと交流したり、震災を語り継ぐ「語り部ガイド」の案内で町内を巡ったりした。軽井沢の児童、生徒らが資源回収や募金で3年間かけて集めた資金でつくった、軽井沢彫の大槌学園の校章も持参。贈呈式で校章を見た大槌学園の生徒からは「大きな歓声があがった」と報告した。

軽井沢東部小6年行田優空さんは「心に残っているのは、『あたり前のことを大切にしてほしい』という大槌の人たちの思い。いつもの学校、いつもいる友だち、いつもの自分の家、その当たり前の存在を大切にしたい」と話した。 Ⓘ

ネパール支援のISAK生徒有志が報告会
「教育と医療、長期的には必要」

2015年4月発生の地震で被害を受けたネパールの支援を続ける、「インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢（ISAK）プロジェクトネパール」の生徒有志が8月22日、軽井沢ロータリークラブの例会で活動状況などを報告した。

メンバーはネパール出身生徒3人を含む3年生の7人。クラウドファウンディングや募金で、これまでに550万円を集めた。資金の一部は、現地のグループに提供し、首都カトマンズ周辺の農村地帯に13の仮設学校建設、医薬品購入などに役立てられた。

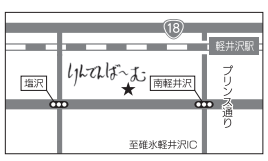
また、カトマンズ北東のシンドゥー・パルチョク郡唯一の診療所が地震で倒壊したことから、診療所の建設費も全面的に負担。建物は既に完成し、運営が始まれば、村周辺の住民約1000人の健康をサポートすることになるという。今後は、キャンピングカー販売の日本の会社と提携し、救急車と仮設治療室の両機能を兼ね備えた「ドクターカー」の寄贈、常設学校の建設も視野に入れている。

メンバーは今年6月、ネパールへ足を運び、完成した診療所などを視察し、現地の人に話を聞いた。代表の金岡佑一郎さんは「政府がうまく機能せず、地方まで復興の手が回っていない印象。長期的に見ると、教育と医療が必要だと改めて実感した」。

報告会は軽井沢ロータリークラブが今年、同プロジェクトに50万円を寄付した縁で実現。同クラブ社会奉仕委員会の尾沼好博さんは「町の中でISAKに対する理解はまだ低い。地元としても応援していきたい」と話している。

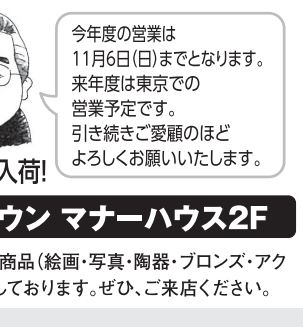
左からネパール出身のサンギータさん、金岡さん、フィリピン出身のパオロさんの3人が活動を報告。

結婚式の二次会・各種パーティー承ります。
ご予算・人数等お気軽にお問合せください。
デジュネランチ 1,620円～ 大好評
サラダ or スープ
パン or ライス
メイン料理
他、アラカルトやコースもございます。
テラス席はペットOK
自家製パンやケーキ、ピッツァはテイクアウトOK



欧風料理
りんでんば～む
軽井沢南ヶ丘641-109 ☎0267-42-1035
ランチ11:00～15:00 ディナー17:30～21:30
月曜定休 P20台

ゴルフギャラリー ミタニ

今年度の営業は
11月6日(日)までとなります。
来年度は東京での
営業予定です。
引き続きご愛顧のほど
よろしくお願いいたします。
世界各地から新商品が随時入荷!
軽井沢レイクニュータウン マナーハウス2F
ゴルフをモチーフにしたゴルフアート商品（絵画・写真・陶器・ブロンズ・アクセサリー・木工品など）を展示・販売しております。ぜひ、ご来店ください。
スリーヴァリーズ
☎0267-41-0021
FAX 0267-41-0022
〒389-0113 軽井沢町大字発地342-117
軽井沢レイクニュータウン マナーハウス2F
http://www.golf3v.com/
■ 定休日：火・水曜（予定）
■ 営業時間：11:00～17:00（予定）


別荘クリーニングは
ダスキンエヌシーエス
におまかせ下さい
スポット清掃
イヤな臭い オゾンの力で脱臭・除菌！

手に負えない汚れも
おまかせ下さい
● 大理石のつや出し
● 高所ガラス清掃
● キッチンの油汚れ
● エクステリア、ベランダ等
● お風呂のカビ取り、カビ防止
● トイレの水アカ取り、汚れ防止
ダスキン エヌシーエス お問い合わせは 0120-125-374（イツモ ゴ ミナシ）
〒384-0044 小諸市西原339-14
ダスキンエヌシーエス 検索